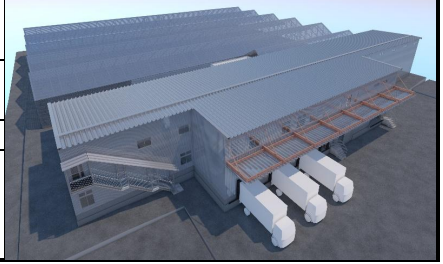


1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(有)中野農園 三島江農園 新築工事	階数	地上2F
建設地	大阪府高槻市三島江四丁目	構造	S造
用途地域	地域無指定、防火地域指定なし	平均居住人員	250 人
地域区分	6地域	年間使用時間	2,400 時間/年(想定値)
建物用途	事務所,工場,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2021年8月 予定	評価の実施日	2020年12月10日
敷地面積	3,488 m <sup>2</sup>	作成者	市丸 幸司
建築面積	1,964 m <sup>2</sup>	確認日	2020年12月19日
延床面積	3,290 m <sup>2</sup>	確認者	中野 剛



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 1.1** ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです。

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q 環境品質** Qのスコア = 2.4

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.4

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.6

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.2

**LR 環境負荷低減性** LRのスコア = 3.7

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.4

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.1

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.4

3 設計上の配慮事項		
<b>総合</b> 利用者に配慮し、F☆☆☆☆を使用している。 ライフサイクルコストの低減に努め、地球環境保護に配慮している。		<b>その他</b> 特になし。
<b>Q1 室内環境</b> 2.0% ≤ [昼光率] < 2.5%。 JIS・JAS規格のF☆☆☆☆をほぼ全面的に採用している。	<b>Q2 サービス性能</b> 事務室の天井高2.7m以上。 階高: 3.70m。 0.1 ≤ [壁長さ比率] < 0.3。	<b>Q3 室外環境(敷地内)</b> 特になし。
<b>LR1 エネルギー</b> [BPI] = 0.64。 [BEI][BEIm] = 0.58。	<b>LR2 資源・マテリアル</b> 節水コマなどに加えて、省水型機器(節水型便器)を用いている。 LGS使用している。ODP=0、GWP=3の発泡剤を用いた断熱材を採用。	<b>LR3 敷地外環境</b> ライフサイクルCO <sub>2</sub> 排出率が、一般的な建物(参照値)に対して77%。 物件は燃焼設備を使用していない。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■ 「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■ 評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

# 大阪府建築物環境配慮評価システム2018年版 大阪府の重点評価(結果)

受付番号

R2-0117

Osakafu・新築・既存 2018V1.0

【建物概要】		建物名称	有限会社 中野農園 三島江農園 新築工事					
		建設地	大阪府高槻市三島江四丁目					
		用途/区分	工場 事務所					
【評価結果】		CASBEE 総合評価					B+	
①	CO2削減					4		
②	みどり・ヒート アイランド対策					2		
③	建物の断熱性					5		
④	エネルギー削減					5		
⑤	自然エネルギー直接利用					—		
		再生可能エネルギー 利用施設の導入状況	太陽光発電	—	風力	—	地熱	—
			太陽熱利用	—	水力	—	バイオマス	—
エネルギー消費量の報告						報告しない		
【評価項目】								
項目		評価内容			スコア	評価		
① CO2削減		CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価			3.9	4		
② みどり・ヒートアイランド対策								
生物環境の保全と創出		CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価			1.0	2		
敷地内温熱環境の向上		CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価			2.0			
温熱環境悪化の改善		CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価			3.0			
③ 建物外皮の熱負荷抑制		CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価			5.0	5		
④ 設備システムの高効率化		CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価			5.0	5		
⑤ 自然エネルギー利用		CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価			3.0	—		
エネルギー消費の実態把握に努める		エネルギー消費量の実績を3年間報告する。			報告する 報告しない	報告しない		
その他								
		技術の名称			考慮事項			
先進的技術の導入								
特に配慮した事項								